

こじか通信



はじまりの会



4月8日

こじかでの新年度が始まりました。グループの先生からお名前を呼ばれると、元氣にお返事する子供たちや、恥ずかしそうにお返事する子供たち、少しお兄さん、お姉さんになった姿がありました。

こすもすさんは、最後の年になります。ひまわりさん、ちゅうりっぷさん、こすもすさん、それぞれに、こじかでの活動を先生やお友達と楽しんでほしいと思います。

田植え



6月6日

こすもすが田植えを行いました。足に付く泥の感触が苦手だったり、汚れたくない…と感じるお友だちもいましたが、みんなが楽しく泥んこになっている姿を見て勇気を出して田んぼに入りました！

泥んこになりながら稲を植えたあとは、みんなで作った【おこめまもるくん】と名付けたカカシを立てて、しっかりと見守ってもらっています。

美味しいお米がたくさんできますように！



就学を考える会

6月4日

こじかに通う年長年中の保護者を対象に、出水特別支援学校、阿久根市と出水市の学校教育委員会、福祉課、保健師の方々、また先輩保護者さん2名において頂き、就学を考える会が開かれました。

支援学級や支援学校などを多様な学びの場があること、「自立活動」という、一人一人の生徒に応じた、自立し社会参加するための学習をする時間があることを知りました。

また先輩保護者さんからのお話はとてもリアルで就学後も不安や悩みは尽きないのだなと思いました。

皆さんのお話をもとに、就学先を考えたいと思います。

デイキャンプ



8月2日

ある日忍者から「忍者泳ぎの術」の巻物が届き、修行を課せられたちゅうりっぷグループさん。

立派な忍者になれるよう、泳ぎの修行に励む毎日。そんなみんなの成果が認められ、黒忍者なる者から「忍者泳ぎ最後の修行の場」という地図が新たに届きました。

当日、地図をもとにたどり着いた場所は大川島海水浴場。いつもとは違う状況での修行に最初は戸惑ったけど、仲間と一緒に乗り越え、忍者認定の証である忍者装備を手に入れた！

その後、修行を終えた一同の前に突然現れたアイス屋のおじさんから美味しいアイスももらい、ワイワイみんなで食べた後はこじかへ帰り、ぐっすりお昼寝。

おなかぺこぺこで起きた後はみんなで夕ご飯作り。メニューは、この夏ちゅうりっぷのみんで育てた野菜を入れた夏野菜カレー。野菜を切ったり、混ぜたり、煮込んだり、みんで作ったカレーはとっても美味しくて、おなかいっぱい食べて大満足の一日でした。

出水特別支援学校見学

7月3日

出水特別支援学校へ6名(内2組が夫婦)が参加しました！

教育内容について説明いただき、実際の授業中の教室を見学させていただきました。

小学2年生が甚平を着て夏祭りをしていて、折り紙などで作ったかき氷を買い、交流しました。

おとまりかい

7月18日

待ちに待ったお泊り会。

子供たちも、保護者の皆さまも期待と不安の中行われました。

あいにくの天気で、

阿久根大島への大冒険は、

お預けとなりましたが、

港でお魚もいっぱい釣れて、

縁日式の夜ごはん、

大きいお風呂、花火、テントで就眠、

思い出しっぱいで、

対面式では、笑顔で

成長した姿を

みることができました。



鹿児島県障害児者父母の会

6月14日

栗野公民館にて行われました。午前は谷延幸祐先生の放課後デイサービスでの経験の話や、立石まき子さんの子育ての話、いろんな方と協力しあって療育の場を作っていた話をしていただきました。午後からの交流会は乳幼児期一年目や特別支援学校、役員などいくつかのグループに分かれての話し合いです。

子供の事(悩みや成長の喜びなど)ほかの施設の先生や保護者の方と色々な話をする機会がないのでとてもいい時間になりました。

こじか運動会

9月6日

9月になって、暑い日が続くなか出水市野田農村改善センターで運動会が開催されました。この日のために、各グループでは工夫をこらした競技の練習を続けてきました。当日は、にぎやかに飾られた会場で緊張と不安と期待とともにこどもたちは、力強い姿を見せてくれました。会場全体が、温かい気持ちになる心に残る、素晴らしい一日になりました。



父ちゃんと遊ぼうDAY

10月25日

掘り取る予定だったおひもはイノシシがおいしく食べてしまいましたが、お父さんと子供たちで、焼き芋を作りました。芋をぬらして、新聞紙とアルミホイルで包んで、園長先生が起こした炭火で焼きました。みんな夢中になってがんばっていました。給食の先生が焼いてくれた秋の味、さんまもとてもおいしかったです。笑顔いっぱい楽しい一日になりました。



保護者学習会

11月26日

福元巧先生を迎え、「『対話』ではぐくむ子供の『自我』」と題して、令和7年度保護者学習会が開かれました。自我をはぐくむために必要なこと、また自我感覚について説明されました。そして、保護者から質問の多い悪い言葉を使うときの子どもの心についてや偏食、生活リズムの乱れによる影響についてお話がありました。子供の偏食について、焦らず、おいしく食べて見せて促していこうと思えました。講話後、園舎にて福本先生には食事をとりながら保護者からの悩みや質問に応じていただきました。子どもの発達や子育てについて、じっくり考える有意義な時間となりました。

おやこえさぐ

11月7日



大型バスで、長島町の『レジャーランド太陽の里』『ながしま造形美術展』へ行ってきました！大型バスの中ではこどもたちのマイクパフォーマンスで盛り上がり、公園についてならみんなで大型遊具へ「Let's Go!お母さんお父さんとめいっばい遊びました。造形展では木でできた大きなトラックに乗ったり囲炉裏を囲んだり、おともだちと楽しく過ごしました。そのあと待ちに待ったお弁当！そしてお菓子交換！時間が足りないくらいみんなで楽しい遠足でした！

クリスマス会

12月10日



今日は、みんなの楽しみにしていたクリスマス会。先生が、「サンタさんってどんなふうきてるかな？」の質問に、子供たちは、「赤い服だね」、「ズボンも赤いよね」、「帽子ないよ」、「白のおひげは？」、くつは、「赤だっけ？」、「黒だっけ？：？」、「白？」とよく覚えている子どもたち。サンタさんが登場すると、答え合わせをするように、「赤い洋服だあ」という声。くつは、「赤じゃなかった：」、「白じゃなかった」、「黒だった」と驚く声や「やったあ、あった！」という声も聞こえてきました。サンタさんへの質問コーナーでは、子どもたちから「サンタさんはどこから来たの？」に、「フィンランドという寒い場所だよ」の言葉に、子どもたちは、どんな所なのか、興味津々でした（笑）「サンタさんの好きな食べ物は何？」の質問に「イチゴのショートケーキ」と可愛らしい答えが返ってきました。最後に、サンタさんからみんなへプレゼントを貰い、サンタさんと写真をみんなで撮りました。給食先生のクリスマス給食は、おかわりを沢山して、美味しかったと満足していました。

もちつき会

12月17日 晴れ

田んぼが黄金色に染まった10月、まちに待った稲刈りが行われました。5月に植えた小さかったお米の苗も立派に育ち、まだまだ暑い中でしたが、頑張ってくれました。おこめまるくんもしっかり任務をはたして、心なしかほっとした表情に見えました♡

こじか園庭でもちつき会が行われました。保護者さんが持つてきてくれた薪に火をつけて杵と臼を使って、いざもちつき！

初めはお父さんが頑張ってくれました🍌その後は子供たちの番です。みんな順番待ちの間『よいしょーよいしょー』と応援して、ぺったんぺったん頑張りました。みんなでついた餅は美味しかったです！

